

平成 25 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社アドテック  
 代表者名 代表取締役社長 小野 鉄平  
 (JASDAQ・コード番号 6840)  
 問合せ先 取締役管理本部長 五十嵐 英  
 (TEL. 03-5427-6901)

連結業績予想及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 9 月 30 日に公表した連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正します。また、連結業績予想には、平成 25 年 11 月 28 日に公表した株式会社ティームエンタテインメントの子会社化による影響も反映しております。

記

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,908	△36	△36	△39	△4.61
今回修正予想 (B)	2,900	△10	△10	△20	△2.36
増減額 (B-A)	992	26	26	19	
増 減 率 (%)	52.0	—	—	—	

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,850	△35	△36	△39	△4.61
今回修正予想 (B)	2,700	△15	△15	△20	△2.36
増減額 (B-A)	850	20	21	19	
増 減 率 (%)	45.9	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	1,593	7	0	△44	△4.84

修正理由

連結及び個別売上高増加の主要因は、本体の主力事業であるメモリ製品製造販売事業において、パソコン用メモリの販売が当初見込みを約 850 百万円上回って好調に推移したためです。パソコン用メモリの需要増は、Windows XP のサポート終了 (平成 26 年 4 月) に伴うパソコン買換需要の増加に加え、消費税率変更前の需要増も背景にあると考えられることから、今期は、安定的に需要増が続くと見込んでおります。

また、平成 25 年 11 月 28 日に公表した株式会社ティームエンタテインメントの子会社化による影響は、連結売上高で約 120 百万円の増加を見込んでおりますが、連結対象期間が 3 ヶ月と短く、のれんの償却も含めると、今期においては各利益に対する影響は軽微であります。

(注) 当社は、平成 26 年 3 月期より連結決算を開始しているため、対前年比較は記載しておりません。

※ 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上